

令和5年度 まちづくりガーデナー 本科コース 後期開講分 受講生 募集

募集人員：若干名

本科コースでは講義や実技・実習等を通じて、ボランティアとして花と緑を使ってまちづくりを展開していくための基礎的・実践的な知識や技術を幅広く学びます。

今回募集する「後期」は、植物栽培の基礎や先輩の活動現場の見学などを通じてまちづくりに目を向ける内容となっています。

皆さんも、花とみどりで自然と共生するまちづくりをめざす「景観園芸」を学んでみませんか？

前期・後期（10月開講）の1年間の課程を修了されると、兵庫県知事が「まちづくりガーデナー」として認定します。修了後は多くの方が県内各地で“花と緑のまちづくり活動”を展開しています。



花苗づくり



見学実習の様子



緑地施工実習

◆日程 令和5年10月～令和6年3月（1月除く） 3日間×5回（延べ15日間）

実施回	月 日	説 明
第1回	10月 4日（水）～ 6日（金）	基本的な講義時間帯 1日目 13:00～16:10 2日目 9:15～16:10 3日目 9:15～14:30
第2回	11月 8日（水）～10日（金）	
第3回	12月 6日（水）～ 8日（金）	
第4回	2月 7日（水）～ 9日（金）	
第5回	3月 5日（火）～ 7日（木）	

◆受講資格 主に兵庫県内に在住・在勤又は在学されている方
（応募多数の場合は抽選になります。募集人員の範囲内であれば兵庫県外の方も受講できます）

◆受講費用 受講料：15,700円 傷害保険料：555円
（その他、見学時の食事代、実習材料費など別途要）

◆申込期限 令和5年9月11日（月）必着

◆宿 泊 神戸・阪神・播磨地域等からの通学は可能ですが、宿泊を希望される場合は宿泊施設の情報をお知らせします。

◆講座概要

○：講義 ●：見学、演習、実習 ※学校側の都合により変更する場合があります

第1回	○兵庫県土の環境を考える ●里山の管理についてと環境修復ゾーンの見学 ●インタープリター入門と実践 ●里山の維持管理実習、分区園の管理 ○まちなみと昆虫
第2回	●庭のデザインと施工 ●農業見学+体験実習 ●里山の利活用（除伐実習） ○兵庫県の環境とまちづくりガーデナーの役割 ●里山の利活用（飾り炭づくり準備）、分区園の手入れ等
第3回	●園芸療法の福祉への活用実践実習 ●学内ガーデンの計画と作業 ●学内フィールドを活かすためのワークショップと討論 ○里山保全の意義と市民の活動 ●里山の利活用（飾り炭づくり） ●分区園の収穫祭
第4回	○ボランティアの意義とNP0 ●バリアフリーのまちづくり ●林業地見学 ●庭木管理論とその実践 ○花と緑のまちづくり
第5回	○子どもの発達と自然体験 ●里山づくりの見学+体験 ●振り返り、課題発表会2 ○後期修了式

◆アクセス

公共交通機関を使って来校される場合、以下の2つのルートがあります。いずれのルートも「明石」又は「舞子」から30分程度です。
（詳細については受講前に送付する「受講の手引き」をご覧ください。）
神戸・姫路方面から自家用車で来校される場合は、明石海峡大橋を渡り「淡路IC」から学校まで約10分です。

無料送迎バスがあります！
（岩屋港・淡路IC～学校）



①連絡船（ジェノバライン）[明石 → 岩屋港] を利用される方

- ・JR「明石駅」又は山電「明石駅」下車、浜側（南側）へ徒歩約8分。
- ・明石発岩屋行きのジェノバライン（約13分）で、岩屋港に到着。
- ・岩屋からスクールバスにて約15分。

②高速バス[高速舞子 → 淡路IC] を利用される方

- ・淡路IC横の県道からスクールバスにて約10分。

問い合わせ及び申し込み先

〒656-1726 兵庫県淡路市野島常盤954-2
兵庫県立淡路景観園芸学校 総務部 普及指導課
電話：0799-82-3455（平日9:00～17:30）
FAX：0799-82-3124
E-mail: alpha@awaji.ac.jp URL: https://www.awaji.ac.jp

切り取り線

令和5年度（後期）まちづくりガーデナー本科コース 受講申込書

兵庫県立淡路景観園芸学校 普及指導課 行

※各項目に記載（該当の項目に○印を記入）のうえ、郵送・FAX・Eメール等にてお申込み下さい。

お名前 (ふりがな：)

ご住所 〒

TEL FAX E-mail

性別 男 ・ 女 生年月日 年 月 日

（参考）この講座を何で知られましたか？

- ① 当校ホームページ ② 友人知人から ③ 公共施設等設置のチラシ
④ その他（ ）